

JSNDI UT レベル 2 実技試験対策研修

一般財団法人 発電設備技術検査協会
溶接・非破壊検査技術センター 研修センター

本研修は、UT レベル 2 の 1 次試験（筆記試験）を合格した後に行う 2 次試験（実技試験）及び再認証試験を受験する方を対象に行う“実技試験”対策研修です。

研修は、受験日直前に実際の実技試験と同じ装置及び同様の試験体を使用して、間違いやすい点などを指摘し、実技試験で合格点が取れるレベルに達するまで 3 日間の研修で何度も練習を繰り返して行います。講師も経験豊富な陣容で対応いたします。独学で勉強するよりも短時間で効率的にレベルアップできる研修です。

※1：お申込みの際は受験時に使用する探傷器の型式（G 又は R タイプ）をお知らせ下さい。

※2：新型コロナウイルス対策を講じたうえで実施しますのでご理解ご協力をお願い致します。

※3：探傷器の持込みは可能としますが、持込まれた探傷器の操作方法に関するご質問にはお答えしかねます。

1. 開催場所 一般財団法人 発電設備技術検査協会 溶接・非破壊検査技術センター

2. 開催日 令和 3 年 8 月 11 日（水）～13 日（金）（3 日間）

3. 時間 9：00～17：30

4. 研修費用 66,000 円／人（消費税込）

5. 定員 6 名 先着順
（G タイプ 3 名、R タイプ 3 名）

6. 必要なもの

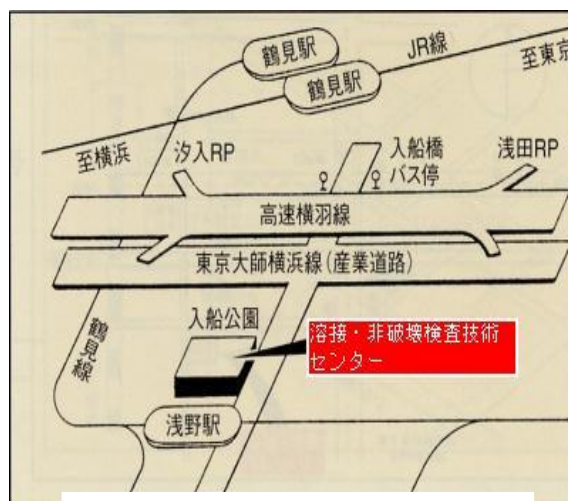
- ・筆記用具、関数電卓
- ・超音波探傷試験実技参考書の持参をお奨めします。
- ・昼食（お弁当）を持参*下さい。

*当協会にても手配可能です。当日お申し込み下さい(¥370/1食)

7. 申込み方法 参加を希望される方は、下記の連絡先にお問い合わせ頂き、空を確認後、右の

[お申込フォーム](#)に必要事項を入力のうえ 送信してください。

尚、ホームページからの申込みが不可能な場合は、次頁の申込用紙に必要事項をご記入の上、FAX でお申し込み下さい。
定員に達した場合には締め切らせて頂きます。



JR 鶴見線浅野駅から徒歩 2 分

[連絡先]

〒230-0044 横浜市鶴見区弁天町 14-1

一般財団法人 発電設備技術検査協会

溶接・非破壊検査技術センター 研修センター

TEL：045-511-1374 FAX：045-511-2750 e-mail：academy@japeic.or.jp

「JSNDI UT レベル2 実技試験対策研修」研修申込書

カタカナは全角で入力して下さい

申込担当者	開催日	<input type="checkbox"/> 令和3年8月11日～8月13日 <input type="checkbox"/>		
	会社団体名(※必須)			
	住所(※)	〒 —		
	氏名(※)			
	所属部課名			
	電話番号(※) / Fax 番号	TEL :	FAX :	
	e-mail address(※)			
受講希望者	所属部課名	氏名(※)	フリガナ	探傷器の型式 選択して下さい
				<input type="checkbox"/> Gタイプ <input type="checkbox"/> Rタイプ
				<input type="checkbox"/> Gタイプ <input type="checkbox"/> Rタイプ
				<input type="checkbox"/> Gタイプ <input type="checkbox"/> Rタイプ
				<input type="checkbox"/> Gタイプ <input type="checkbox"/> Rタイプ
				<input type="checkbox"/> Gタイプ <input type="checkbox"/> Rタイプ
受講料 (消費税込)		合計 : 66,000円 × 受講者数 人		円

- ・本フォームの個人情報は、本講座の運営目的にのみ利用させて頂き、別の目的で使用することはありません。
- ・本送信後に確認メールが自動配信されます。配信されない場合は、以下へ問い合わせください。
 問合せ先 ; 研修センター (e-mail:academy@japeic.or.jp)
 TEL:045-511-1374 FAX:045-511-2750 (松田)
- ・本申込書受領後に承諾書、請求書及び会場案内を送付させて頂きます。
- ・受講料は受講日一週間前までに、下記の指定口座にお振込みください
 (振り込み手数料はご負担願います)。
 振込先 : 三菱UFJ銀行 (銀行コード : 0005) 東京公務部 (店番号 : 300)
 普通口座 No. 0077514
 口座名 一般財団法人 発電設備技術検査協会
- ・講習日の3日前までに文書によるキャンセルのお申し出があった場合には、受講料は返却いたします(振込み手数料は御負担して頂きます)。それ以降のキャンセルは、受講料の返却はいたしかねますのでご了承下さい。

JIS Z 2305 実技試験対策研修における新型コロナウイルス対応について

新型コロナウイルスに関する新規感染者の報告は続いており予断を許さない状況ですが、当協会では社会的要請に鑑み JIS Z 2305 実技試験対策研修を以下の特別対策を講じた上で、実施することといたします。受講者および関係各位におかれましては、ご不便をおかけする事項もあるとは思いますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。

<新型コロナウイルス感染症に対する特別対策>

1. 罹患あるいはその可能性がある場合

以下に該当する方は、JIS Z 2305 実技試験対策研修の受講をお控え下さい。

- 風邪の症状などの体調不良がある方、および症状が改善されてから2日以内の方
- 高熱や発熱の継続、倦怠感、呼吸障害、味覚異常など新型コロナウイルス感染症の罹患が疑われる方、およびこれらの症状が改善されてから14日以内の方
- 同居家族等の濃厚接触者が上記に該当する方

2. 感染予防措置

- 来所時に検温を行い、発熱が認められた場合には受講をご遠慮いただきます。この場合受講料は返金致します。
- 研修会場では、受講者1人に対して机1つを原則として、一定以上の距離を保てるようにいたします。お互いにできるだけ接近しないようにご協力ください。
- 試験会場到着時、昼食の前後など、こまめな手洗いをお願いします。また会場内に手指消毒液を配置する予定ですが、現状で入手困難のため手配ができなかった場合にはご容赦下さい。
- マスクの持参・着用をお願いします。咳エチケットなどは配慮下さい。マスクの準備ができない場合などは事前にお申し出ください。
- 可能な限り1時間に1回程度の換気を行います。空調効果が低下しますが、ご理解下さい。

3. その他

- ◇ これら特別対策は、今後の状況変化等に応じて適宜見直すことがあります。
- ◇ 実技試験対策研修を中止あるいは延期することもあります。この場合、別途申込者の連絡先にご連絡します。又受講料は全額返金致します。
- ◇ 上記 1. 罹患あるいはその可能性がある場合に該当する時は連絡の上欠席した時には受講料は返金致します。(振込手数料は受講者負担)

以上